

トピックス

4月19日 PRキャラバン隊発足!

「元気とやまスコット きときと君」を隊長に、PRキャラバン隊が結成されました。「きときと君」には県産スギを使った木製の任命書が県農林水産部長から渡され、「森づくり活動の重要性をPRして、大会の大切さを多くの県民の皆さんに知っていただくよう頑張ってください」と激励されました。

「きときと君」と一緒にPR活動に取り組む3人の「とやま水と緑の大使」も委嘱され、隊長に代わって「元気いっぱい頑張ります」と決意を表明しました。

キャラバン隊は、みなさんの市町村をまわって、来年春の全国植樹祭を積極的にPRしていきます!



4月23日 地域リレー植樹のキックオフイベント

富山市東黒牧地内(富山国際大学キャンパス内)で「とやまの森づくりボランティア交流会」が開催されました。

今回は、県内15市町村で実施される「地域リレー植樹」のキックオフイベントと位置付けられ、号砲として石井知事から富山国際大学学長にクリの苗木が贈呈されました(表紙写真)。

参加者は、コナラやクリ、クヌギなどの苗木約500本を植樹しました。また、来年の全国植樹祭会場に掲げられるのぼり旗に応援メッセージを書き込んでいただきました。

今後、全市町村において、地域特性に応じた植樹イベントを実施しますので、みなさんの参加をお待ちしています!



5月14日 みどりの感謝祭で本県の花とみどりの少年団代表に苗木と花の特別贈呈

東京都のイノホールで行われた式典で、平成29年度全国植樹祭開催県である富山県の「魚津花とみどりの少年団」代表にシナノキの苗木が手渡されました。また、少年団の代表が、誓いの言葉を読み上げました。



5月22日 第68回全国植樹祭プレ大会開催!

第68回全国植樹祭を多くの県民に知っていただくため、毎年春に開催している「とやま森の祭典」を、本年度は「第68回全国植樹祭プレ大会(第17回とやま森の祭典)」として、全国植樹祭の会場である魚津桃山運動公園において開催しました! 詳細については次号の全国植樹祭だよりでお伝えします。

私たちが全国植樹祭の苗木を育てています!



富山県立中央農業高校生による「立山 森の輝き」の育成

★シンボルマーク等の使用について

第68回全国植樹祭シンボルマーク等は、大会の機運醸成の一環として、全国植樹祭の趣旨にご賛同いただける皆さまがご使用いただけます。使用する場合には申請が必要になりますので、「使用規程」をお読みのうえ、「シンボルマーク等使用申請書」に必要事項を記入し、下欄「お問合せ」までお申し込みください。

なお、使用規程、使用申込書は、第68回全国植樹祭のホームページをご覧ください。



第68回 全国植樹祭だより とやま2017

第2号
平成28年5月

第68回全国植樹祭に向けて「地域リレー植樹」がスタートしました!

「地域リレー植樹」キックオフイベント とやまの森づくりボランティア交流会 富山市東黒牧地内 富山国際大学キャンパス内(H28.4.23)



石井知事から中島富山国際大学学長に苗木を贈呈



子どもたちも一生懸命



大きくなってほしいと願いを込めて植樹



植樹されたクリの苗木



全国植樹祭PRキャラバン隊長きときと君もいっしょに記念撮影

お問合せ

第68回全国植樹祭富山県実行委員会事務局
(富山県農林水産部森林政策課内)



〒930-8501 富山県富山市新総曲輪1番7号
TEL 076-444-4077 FAX 076-444-3390
URL <http://www.68syokujusai-toyama.jp/>

第68回全国植樹祭 富山 検索

第68回全国植樹祭の開催準備を進めています!

主催：公益社団法人国土緑化推進機構 富山県

第68回全国植樹祭(富山大会)の開催概要

本年度は、平成28年2月に策定した基本計画に沿って、実施計画を策定し開催準備を進めるとともに、様々なPR活動を展開します。

●大会テーマ

『かがやいて 水・空・緑のハーモニー』

●開催時期

平成29年春季

●開催理念

全国植樹祭の開催を契機に、県民参加による健全な森づくりの一層の推進と森林資源の循環利用の促進による林業再生を図るとともに、森づくりと海づくりを一体的にとらえ、豊かな自然を守り育てる県民の活発な実践活動やそこで育まれた歴史・文化など富山県の数多くの魅力を全国に発信し、緑あふれる自然といきいきと人が輝くふるさとを未来へつなぎます。

●富山県の特徴を活かした大会の基本方針

- 豊かな森を育て、林業・木材産業の明るい未来へつなげていく大会
 - 県民参加による多様な森づくりの推進
 - 持続可能な森づくりの推進と県産材活用による林業・木材産業の振興
 - 優良無花粉スギ「立山 森の輝き」の発信
- 森づくりと海づくりの連携の推進
- 雄大な自然など富山県の魅力発信
- 「おもてなしの心」で「温かみ」のある大会

●開催規模

6,200人程度（うち県外から1,200人程度）

●開催会場

式典会場となる魚津桃山運動公園は、北アルプスから富山湾までを眺望でき、大会テーマにマッチした素晴らしいロケーションとなっています。



式典会場越しに望む日本海



式典会場越しに望む北アルプス

●シンボルマーク



植樹のお手伝いをするきときと君

●大会ポスター原画



式典会場(魚津桃山運動公園)

●式典会場イメージ図



●お野立所イメージ図



お野立所で使用する丸太

●式典プログラムの概要

富山の豊かな森林を中心として、高低差4000mの雄大な富山の地形など、森と海のつながりを表現したものとします。

区分	プログラム	内容等
プロローグ	歓迎演出	テーマ ～世界に誇るとやまの自然と文化～ 〔高低差 4000 m〕のダイナミックで変化に富んだ地形がもたらす豊かな自然や文化を映像や創作舞踊などで表現
	開会のことば	国土緑化推進機構副理事長
	三旗掲揚・国歌斉唱	
	主催者挨拶	大会会長(衆議院議長) 富山県知事
式典	表彰	緑化功労者などへの感謝の表彰
	苗木の贈呈	花とみどりの少年団から、農林水産大臣と環境大臣に苗木を贈呈
	お手植え・お手播き	
	代表者記念植樹	県内外特別招待者
	大会テーマのアピール	テーマ ～森・川・海のハーモニー～ 〔富山の神々しい山々〕、〔躍動感あふれる川〕、〔壮大な海〕や森・川・海のつながりを越中万葉などで表現
	大会宣言	国土緑化推進機構理事長
エピローグ	リレーセレモニー	次期開催県への引継ぎ
	閉会のことば	富山県議会議長
	エピローグ演出	テーマ ～つながりあう森・川・海を未来へ～ 〔招待者を歓送しメッセーシを全国に発信〕

●植樹会場と植栽樹種

魚津桃山運動公園を含め7会場を設け、それぞれの会場の特性を活かした多様な森づくりを目指します。

区分	会場名	本数	主な樹種	植樹による整備方針
式典会場	魚津桃山運動公園	3,000	コナラ ホオノキ イタヤカエデ など 15 種程度	里山林の代表的な樹木や花木を植栽し、散策を楽しめる明るい里山林を造成
	朝日赤川	1,000		潮風や飛砂から田畑を守る海岸防災林を造成し森づくりと海づくりの連携を促進
植樹会場	入善五十里	1,000	クロマツ タブノキ	
	黒部田粉	1,000		優良無花粉スギ「立山 森の輝き」による再造林、森林資源の循環利用を促進
	魚津三ヶ	3,000	優良無花粉スギ 「立山 森の輝き」	
	滑川運動公園	500	コナラ オニグルミ エノキ など 10 種程度	川沿いに多く生育する樹木を中心に植栽し、自然に親しめる森を造成
	丸山総合公園	500	コシノユヅガラ イタヤカエデ エゴノキ など 10 種程度	地元ゆかりのサクラや、里山を代表する樹木を植栽し、四季の変化を楽しめる森を造成
合計		10,000		